

群馬・「記憶 反省 そして友好」の追悼碑 強制撤去の暴挙に抗議する！

県知事の行政代執行の背景とその社会的影響・今後の課題

「過去を忘れることなく、未来を見つめ、新しい相互の理解と友好を深めていきたいと考え、ここに労務動員による朝鮮人犠牲者を心から追悼するためにこの碑を建立する」（碑文より）
本年1月29日、群馬県の県立公園群馬の森に市民団体によって建立された、戦時中の朝鮮半島出身労働者の物故者追悼の碑を、公有地に不適合の建造物として県は撤去した。この処分がどのような意味をもつのかを、現地の「追悼碑を守る会」の担当者から直接お聞きし、この問題の認識を深め、行動の決意を固めていきたいと思っております。ご参加をお願いいたします。

2024年3月13日（水）14：00～15：30

衆議院第1議員会館第8面談室

- ◎『群馬・「記憶 反省 そして友好」の追悼碑強制撤去の暴挙に抗議する宗教者共同声明』を発表いたします。
- ◎群馬の森追悼碑を守る会事務局次長 石田正人さん
群馬諸宗教者の集い・代表 小野文瑠さん の2人にお話をさせていただきます。
- ◎各党国会議員の方々から連帯のご挨拶をいただきます。

☆『陸自幹部の靖国・宮古神社の集団参拝に抗議する宗教者・市民共同声明』2次集約賛同者数を発表いたします。

☆コロナ対策を万全にしてお集まりください。

主催 平和をつくり出す宗教者ネット 協賛 群馬の森追悼碑を守る会
連絡先 090-6711-5573（江上）
ファックス 03-3461-9367